

## 男女共同参画啓発

# 紙芝居をつくりました

この紙芝居は、身近にある男女共同参画を題材に、日常生活をこんな風に過ごせたらいいなという物語で構成されています。

幅広い世代にアピールするため、

- ・共働き夫婦が対象の「仕事と家庭の両立を」
- ・子育て中の夫婦が対象の「その子らしさを生かしたい」
- ・定年後の夫婦が対象の「よりよいパートナーシップで」

男女共同参画社会づくりを考えるきっかけづくりになる紙芝居です。あいとびあで貸出をいたしますのでご活用ください。



グループ企画協働事業  
男女共同参画啓発紙芝居

若い男女対象

仕事と家庭の両立を

長野県共同参画をめざす会



グループ企画協働事業  
男女共同参画啓発紙芝居

子育て中の父母対象



その子らしさを生かしたい

長野県共同参画をめざす会

グループ企画協働事業  
男女共同参画啓発紙芝居



定年退職後の夫婦対象

よりよいパートナーシップで

長野県共同参画をめざす会

グループ企画協働事業とは……

男女共同参画社会づくりの活動を企画実践するグループとあいとびあが協働して実施する事業で、平成19年度長野県共同参画をめざす会の紙芝居が採択されました。

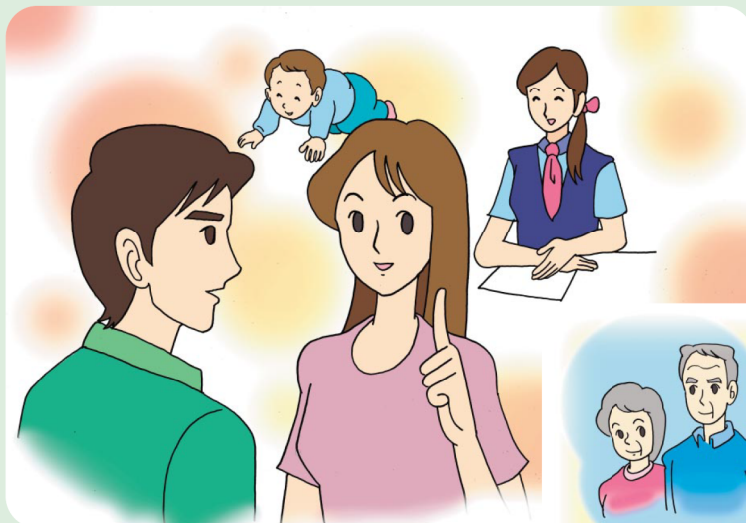
# 仕事と家庭の両立を

(若い男女・共働き夫婦対象)

今日は隆さんと友子さんの結婚式です。将来について話し合った二人は、友子さんの「結婚しても自分の仕事は続けたい。でも子供を持つことも夢だったからなんとか両立させたいわ」との思いに隆さんも「賛成」です。

ところが、順調に進んでいた仕事と家庭の両立も、赤ちゃん誕生により生活のリズムが激変。家事一切をやり、24時間子どもと付き合っている友子さんは次第にイライラが…。

二人はどのようにお互いを理解し、未来を切り開いていくのでしょうか。若い世代向けの紙芝居です。



# その子らしさを生かしたい

(子育て中の父母対象)

一郎さんと晴子さんは結婚して3年目、待望の双子の赤ちゃんが誕生。その子どもに優と秀と名付けました。

保育園、小学校、中学校…双子とはいえ成長するにつれ好みも性格も異なる優と秀。その子らしさをいかす子育てとは。子育て中の方に読んでいただきたい紙芝居です。





## よりよいパートナーシップで

(定年退職後の夫婦対象)

会社人間で働き続けた健次郎さんも定年退職を迎えました。まだパートで仕事を続けている妻の良江さんは「私も兼業主婦は退職して、明日からあなたは専業主夫になっていただきたいわ」と夫に宣言。

留守を守るため奮闘する夫は、立派な専業主夫になれるのでしょうか。突然の妻の入院にも慌てない夫の姿とは。定年退職後の夫婦を描いた紙芝居です。

